

(様式3)

事業所名 グループホームグレイスフル日義

ユニット名 ユニット1・ユニット2

作成日: 令和 5年 6月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	建屋の緊急連絡体制、全職員の緊急連絡網を整えているが、担当者以外の職員が防災訓練に参加する機会や第三者からの評価、地域の協力を得る訓練が少ない。利用者様が昼夜を問わず避難できる方法の確立と地域ぐるみでの訓練・協力体制の構築が必要と感じる。	防災担当以外の職員が訓練に参加できるよう勤務の調整を図る。併設デイサービスとの総合訓練を計画し、適切な避難誘導が行えているか他事業所の目を借りて評価する。幅広い参加者を求め、様々な知見により、地域に根差した施設作りを目指す。	各種防災訓練には委員に加え、他職員1名が参加する。建屋の年間計画に総合防災訓練を立案する。運営推進会議の参加委員に意見や助言を頂く。	12ヶ月
2	1	少子高齢化に対応した法人の理念、5項目からなる職員の行動指針(クレド)を柱としているが、今年度から改定されたばかりであり浸透度が低い傾向にある。その理念、行動指針を改めて周知、共有する必要がある。	職員ひとりひとりが法人の理念、行動指針に基づいた支援を提供できるようにする。利用者様及びご家族へ説明、発信する機会を作る。	法人の理念、行動指針を来訪者の目に触れる場所やスタッフルームに掲示し、毎朝唱和する。利用者様及びご家族へ利用契約時、重要事項の説明と合わせPRする。ホーム新聞にて理念に則した取り組みを内外に発信する。	12ヶ月
3	19	コロナ禍により面会が叶わなかったため、利用者様、ご家族が時間を共に過ごす場面が少ない。	共に本人様を支えていく関係、場面、雰囲気作りに繋げる。	ご家族参加型の誕生会を企画、予定する。2ヶ月前から居室担当が中心となり準備を進める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月